



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布 1994年1月～5月
Author(s)	石川, 正雄; ISHIKAWA, Masao; 高塚, 徹 他
Citation	低温科学. 物理篇. 資料集, 53, 257-282
Issue Date	1995-03-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/18800
Type	departmental bulletin paper
File Information	53_p257-282.pdf



Masao ISHIKAWA, Tohru TAKATSUKA, Mitsuo IKEDA, Kunio SHIRASAWA and Masaaki AOTA 1994 Distributions of pack ice in the Okhotsk Sea off Hokkaido observed using a sea-ice radar network, January-May, 1994. *Low Temperature Science, Ser. A, 53. Data Report.*

レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布^{*,**}

—1994年1月～5月—

石川 正雄・高塚 徹・池田 光雄

白澤 邦男・青田 昌秋

(低温科学研究所)

(平成6年12月受理)

要旨：北海道大学流氷観測用レーダー網による、北海道オホーツク海岸沖の、1994年1月23日から同年5月2日までの毎日午前9時における流氷分布を示した。図はレーダー・ブラウン管面に映る流氷域(沿岸結氷域も含む)を人手によりプロットしたものを基本とし、同時に撮影したPPI写真を参照しながら描いたものである。氷野内には大小無数の氷湖が存在する場合もあるが、作図に当たっては、氷縁と比較的巨大的な氷湖に主眼をおいた。PPI写真は、流氷期間中3時間毎に撮影され、そのフィルムが保存されている。詳細な流氷分布の変化を追跡する場合には利用できる。なお、1969年から1988年までの資料集に基づいて、流氷量変動に関しての統計的整理が行われ、その結果は低温科学 物理篇第47輯に「北海道沿岸の流氷量の変動」と題して報告されている。

Abstract : Distributions of pack ice in the Okhotsk Sea off Hokkaido were observed using a sea-ice radar network and were drawn manually at 0900 JST from January 23 to May 2, 1994. In addition, time series pictures of PPI images were taken automatically at three-hour intervals during the sea-ice season.

キーワード：流氷分布，オホーツク海，北海道，流氷観測用レーダー網，PPI写真

Key words : Pack Ice, Okhotsk Sea, Hokkaido, Sea-Ice Radar Network, PPI Image

* 北海道大学低温科学研究所業績 第3776号

** 北海道大学低温科学研究所 流氷研究施設 研究報告 第143号

















































